

超速硬コンクリート JET CONCRETE (ジェットコンクリート)

ジェットコンクリートモービル車とは

ジェットコンクリートの打設においては施工性が最も重要になってきます。そのような場合には、この連続ミキサーを持つ移動式コンクリートプラント「ジェットコンクリートモービル」をご利用ください。

ジェットコンクリートモービル車の特長

● 移動式

ジェットコンクリートモービル車は、連続練りミキサーを搭載した移動式プラントです。いつでもどこでも良好なコンクリートを混合することができます。

● 少量から大量打設まで可能

1m³未満の小規模施工から100m³を超える大規模施工まで安定した品質のコンクリートを連続供給することが可能です。

● 連続練り

混練には連続型ミキサーを用いるため途切れることなく、コンクリートを供給できます。

● コンピュータによる計量管理

コンクリート材料をコンピュータによって計量しているため、吐出量を正確に管理することができます。

● 吐出能力

1時間あたりの製造能力は5~10m³です。また現場での施工速度に合わせてコンクリート吐出量を調整することが可能です。



Jet Concrete MOBILE

配合例

スラブ12cm

粗骨材の最大寸法 Gmax (mm)	水セメント比 W/C (%)	細骨材率 s/a (%)	単位量 (kg/m ³)					
			セメント	水	細骨材	粗骨材	混和剤	
							減水剤	遅延剤
25	37.5	38	400	150	707	1207	8.0	適量

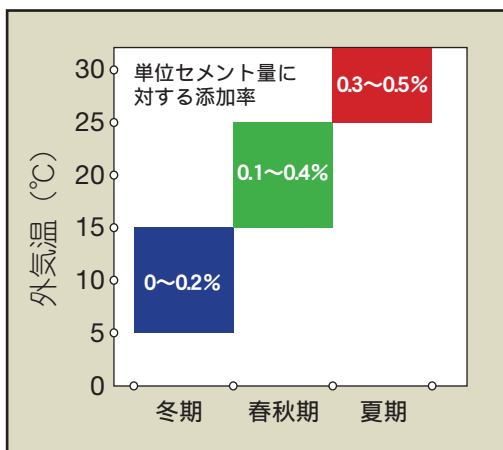
減水剤：単位セメント量×2.0%

スラブ5cm (スチールファイバー入り)

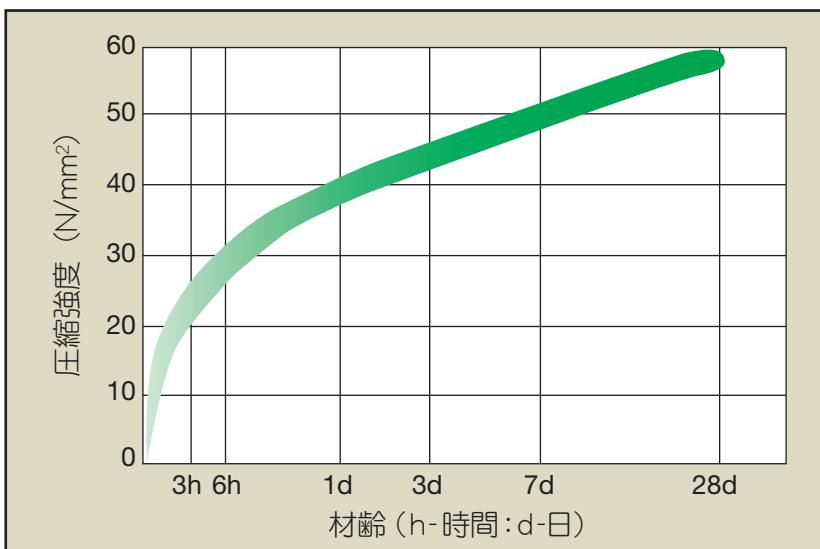
粗骨材の最大寸法 Gmax (mm)	水セメント比 W/C (%)	細骨材率 s/a (%)	単位量 (kg/m ³)						
			セメント	水	細骨材	粗骨材	SF	混和剤	
								減水剤	遅延剤
20	40	57	455	182	968	764	100	8.0	適量

減水剤：単位セメント量×2.5%

ジェットセッターの添加率

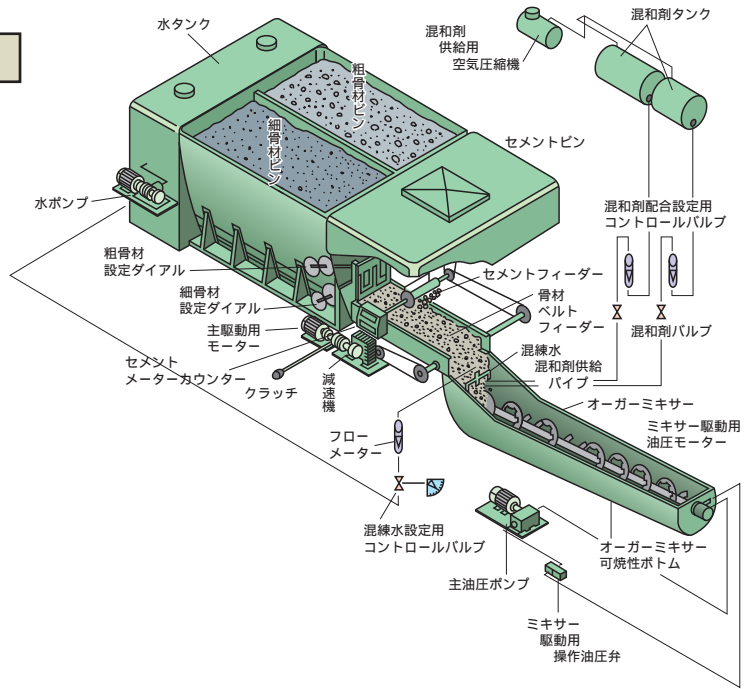


ジェットコンクリートの圧縮強度例



ジェットコンクリートモバイル車作業機構図

項目	車輛仕様
全長 (mm)	10,200
全幅 (mm)	2,490
全高 (mm)	3,580
吐出能力	5~10m ³ /h
材料計量方式	連続容積
ミキシング方式	スクリュウオーガ
配合設計の変更	連続排出の途中でも変更可能



施工例



港湾



橋梁



鉄道



工場



土間



橋梁

使用上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起すことがあります。直接、皮膚に触れたり、目に入らないようにしてください。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けてください。

- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。
- セメントの容器(袋)は完全防水仕様ではありませんので、保管は屋内で行ってください。屋外に仮置きする場合は、パレット等でかさ上げし防水シートで覆ってください。開封したセメントは、なるべく早く使用してください。
- 他のセメントと混ぜないでください。

物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。
 使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。
 本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
 大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)
 札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F)
 東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル(SS30)3F)
 北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)
 名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)
 四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)
 広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(住友生命広島ビル7F)
 福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624
 電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708
 電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017
 電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516
 電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193
 電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273
 電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870
 電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646
 電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は